



↑
島根県警HP
掲載中

交通安全ニュース 松江

しじみ通信



11月

運転者は「**し**っかり・**じ**っくり・**み**て運転」
歩行者は「**し**っかり・**じ**っくり・**み**て横断」

反射材や早めのライト点灯で
「**し**っかり・**じ**ぶんを・**み**せる」

松江警察署

高齢者の交通事故防止



昼は



横断歩道があるところを渡りましょう。

道路を横断するときは、必ず止まって、左右の確認をしてください。



安全運転を徹底しましょう。

基本に立ち回り、交通ルールを守り、譲り合いの心を持って運転しましょう。交差点や横断歩道の手前では減速し、歩行者等の有無を確実に確認しましょう。



夜は

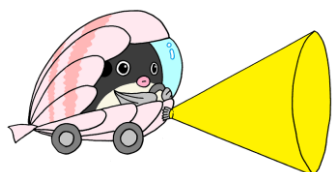


自発光式の反射材の着用、明るい服装を心がけましょう。

夜の外出は特に注意。自発光式の反射材を着用し、白色など明るい服装でかけましょう。

**明るいうちに用事を済ませ
夜間の外出は控えましょう。**

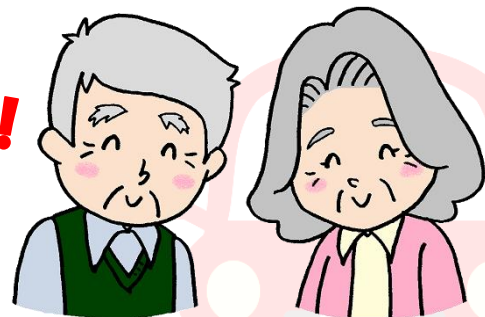
運転される際には、早めのライト点灯と、対向車などがいない時は、上向きライトを活用しましょう。



**「サポカーS」に乗って、
事故防止・被害軽減！！**

「サポカーS」とは、衝突被害軽減ブレーキやペダル踏み間違い時急発進抑制装置等運転支援機能を備えた自動車です。

ただし、これらの技術も条件によっては装置が作動しない場合もあります。装置の機能を過信せず、引き続き安全運転を心がけましょう。



中学生と協同で 交通安全講習会を行いました

10月14日、島根大学教育学部附属義務教育学校後期課程9年生2人と協力し、大学生を対象にした「飲酒運転防止講習会」を実施しました。

飲酒時の危険性を体験できる「飲酒ゴーグル」や、反射材の効果を感じられる「反射材スコップ」を用いた講習を行い、参加した大学生からは「酔っているところなのに歩きにくいとは」「反射材の有無で見え方が全然違う」といった声が聞かれました。

生徒たちは「飲酒運転はなくならない。だからこそ自分の身は自分で守ってほしい」との思いから、若者が使いやすいデザインのオリジナル反射材を制作し、参加者全員に配布しました。

飲酒運転の危険性と自己防衛の大切さを改めて考えてもらう貴重な機会となりました。



運転に不安を感じたら

高齢ドライバーのみなさん 家族のみなさん

安全運転相談ダイヤル

8 0 8 0

シャープ ハレバレ

高齢や病気等で運転を続けることに不安を感じたら相談して下さい。

加齢に伴い、視野障害や筋力の衰えなど、身体機能が低下すると、運転ミスへとつながり、交通事故を引き起こす可能性が高まります。



周りが見えづらくなった

身体の動きが鈍くなった

物忘れが多くなった

運転中ヒヤッとしたことがある



交通事故発生状況

令和7年10月末現在（速報値） ※（ ）は前年比

	発生件数	死者数	負傷者数
島根県内	556（-20）件	13（+5）人	624（-27）人
松江市内 （高速道路を除く）	214（-4）件	5（+4）人	230（-3）人